

総合ネットセキュリティ企業 イー・ガーディアン
自社開発の RPA ツール誕生、BPO 業務に導入開始
～試運用で同システム導入により約 85%の作業工数削減を実現、働き方改革に貢献～

イー・ガーディアン株式会社 (<https://www.e-guardian.co.jp/> 東京都港区 代表取締役社長：高谷 康久 以下、「イー・ガーディアン」) は、RPA ツールを自社開発し、2018年8月21日(火)より、業務効率化を目的に自社で請け負っている BPO (ビジネスプロセスアウトソーシング) 業務への RPA 導入を可能にいたします。



イー・ガーディアンは、投稿監視、風評調査、ゲームサポートのリーディングカンパニーとして、安心・安全なインターネット環境の実現に向け、様々なサービスを提供しております。また、広告主・代理店・アドテク事業社や、広告掲載面を持つメディアなどを対象に広告出入稿にかかるサポートや審査代行を行うアド・プロセス事業も長年展開していることから、先日は、広告入出稿やレポート業務に他社開発の RPA 導入をコンサルティングする「RPA 導入コンサルティングサービス」をローンチいたしました。

現在、「働き方改革」など国の推進もあり、業務効率化を実現する IT ソリューションの一つとして、単純かつ定型的な業務を自動化する RPA (ロボティック・プロセス・オートメーション) が注目されています。

今後も益々需要が高まることが予測される一方、初期導入費用などが障壁となり、導入が進まない現状があると言われています。

このような状況を受け、イー・ガーディアンはこの度、自社が提供する BPO 業務に導入可能な RPA ツールを開発し、業務の自動化を積極的に推し進める運びとなりました。

既に BPO 業務を契約している顧客に対し、RPA の導入を進めることで、初期導入費用を含めたコスト削減に貢献するとともに、業務スピードや正確性の向上を実現いたします。EC サービスでの試運用の結果、約 85%の作業工数削減に成功しております。

また、BPO 業務を契約している場合、顧客からの依頼に合わせ、RPA 導入など業務自動化を含めた最適なサービスの提案や運用を可能にする総合的なコンサルティングを強みとしております。

なお、より多くの RPA 導入の機会を創出するため、BPO 業務を年間契約いただいた顧客を対象に、導入無料キャンペーンも実施いたします。

今後も、イー・ガーディアンは、RPA 導入を推進することで「働き方改革」に寄与するとともに、ミッションである「We Guard All」の実現に向け、人々の生活をより便利に、豊かにするサービスの開発に尽力して参ります。

【イー・ガーディアングループ 概要】

1998年設立。2016年に東証一部上場。イー・ガーディアンは投稿監視、風評調査、ソーシャルリスニングのリーディングカンパニーとして、導入実績800社以上の基盤を誇る総合ネットセキュリティ企業です。事業領域は年々拡大しており、ゲームサポートやアド・プロセス、そして子会社化したEGセキュアソリューションズ株式会社との連携によるサイバーセキュリティ分野まで幅広く提案が可能。センターは、提携先をふくめてグループで国内6都市海外8都市20拠点の業界最大級の規模を有します。

■イー・ガーディアン株式会社 会社概要

代表者 : 代表取締役社長 高谷 康久
所在地 : 東京都港区麻布十番 1-2-3 プラスアストルビル 4F
設立 : 1998年5月
資本金 : 36,428万円 (2018年3月末現在)
業務内容 : ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務
/オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/
コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
URL : <https://www.e-guardian.co.jp/>